MIKI PULLEY

センタマックス カップリング
CM
取扱説明書

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

1．はじめに・・・

【安全注意事項のランク】

⚠危険	使用者が取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い場合を示します。
⚠注意	使用者が取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される場合を示します。

【警告図記号の説明】

禁止	製品の取扱いにおいて、その行為を禁止することを示します。
注意	製品の取扱いにおいて、注意を喚起することを示します。
指示	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制することを示します。

製品の故障、誤動作が、直接人命を脅かしたり、人体に危害をおよぼすおそれがある装置（原子力用、航空宇宙用、医療用、交通機器用、各種安全装置用等）に本製品を使用する場合は、都度検討が必要となりますので、弊社営業窓口まで事前にお問い合わせください。

本製品は品質管理には万全を期していますが、万一の故障などに備え、機械側の安全対策には充分ご配慮ください。

⚠危険

「構造上の注意事項」

	動作中の本製品に手や指を触れるとけがの原因となります。危険防止のため必ず安全カバーを設置してください。 また、安全カバーを開けた時には、ただちに本製品が停止するように必ず安全機構を設置してください。
	引火・爆発の危険がある油脂・可燃性ガス雰囲気などでは、絶対に使用しないでください。
	万一、本製品が破損をした場合、従動側と駆動側が完全に分離するおそれがあります。 危険防止のため必ず安全ブレーキ等の安全機構を設置してください。

⚠危険

「組立時の注意事項」

	ボルト・ねじ類の締付け具合によっては、製品が破損したり、製品の性能を満足できなくなるなど非常に危険な状態となります。 必ず弊社指定の締付けトルクで締付けを行ってください。
	本製品を装置に取付ける際、誤って駆動部が作動すると装置に巻き込まれるなどけがの原因となります。必ず、装置の主電源が切れていることを確認してから取付けを行なってください。

「運転中の注意事項」

	最高回転速度を超えて使用すると振動が大きくなり、場合によっては製品自体が破損したり飛散したり非常に危険な状態となります。 必ず最高回転速度以下でご使用ください。なお最高回転速度以下で使用しても「取付誤差」によっては振動が大きくなる場合があります。
	回転している製品や周囲の回転部に手を触れると手や指が巻き込まれます。 運転中には絶対に製品や回転部には手を触れないでください。また手以外にも衣服等が巻き込まれないようにしてください。
	弊社指定の「最大許容取付誤差」を超えた状態で使用すると、製品自体が破損したり、装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。 必ず弊社指定の「最大許容取付誤差」以内で運転してください。

「保守・点検時の注意事項」

	製品を装置から取りはずして保守点検する際、誤って駆動部が作動すると装置に巻き込まれるなど非常に危険な状態となりますので装置の電源は絶対に入れないでください。必ず、装置の主電源が切れていることを確認してから行ってください。

「廃棄時の注意事項」

	幼児が遊ぶ可能性のある場所にみだりに放置されると、思わぬけがや事故を起こすおそれがあります。また廃棄するために分解された部品でも、同じようにけがや事故の原因となりますので、すみやかに廃棄処分をしてください。

⚠注意

「構造上の注意事項」

	製品に悪影響をおよぼすおそれがある環境（薬品のかかる場所、腐食性の強い場所、極度に高温や低温の場所等）では絶対に使用しないでください。 製品の損傷・誤動作あるいは性能の劣化を招きます。

「組立時の注意事項」

	本製品を装置に取付ける際は、必ず弊社指定の「最大許容取付誤差」以内で行ってください。「最大許容取付誤差」を超えた状態で使用すると、製品自体が破損したり、装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。
	弊社指定以外のボルト・ねじ類を使用しますと、ボルト・ねじ類、本製品が破損を起こすおそれがあります。 弊社指定以外のボルト・ねじ類は使用しないでください。
	製品取付け時に、ストップリング、スプリングピン、キー溝等でけがをするおそれがあります。 必ず安全眼鏡、手袋などの保護具を着用して作業を行ってください。
	重い物を持つと、腰などを痛めることがあります。 ホイストなどを使って搬送や組込みを行ってください。

⚠注意

「運転中の注意事項」

	本製品の規定伝達トルク（製品によって許容トルク、もしくは最大トルク・常用トルクと表示）超えて使用しますと製品自体が破損したり、装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。 絶対に本製品の規定伝達トルクを超えて使用しないでください。
	運転中に異音や振動が発生した場合は、製品の取付不良等の可能性があります。 放置しておくと製品だけでなく、装置自体が破損するおそれがあります。ただちに運転を停止して点検を行なってください。
	締結部がスリップした状態で使用しますと、製品自体が発熱や破損をし、装置に悪影響をおよぼすおそれがあります。 締結部がスリップした状態では絶対に使用しないでください。

「保守・点検時の注意事項」

	弊社および弊社指定以外の第三者によって修理・分解・改造されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了解ください。よって製品分解は絶対に行わないでください。 したがって取扱説明書に分解・組立要領を記載している製品でも、修理・分解につきましては弊社指定のサービスネットワークにて行っていただきますようにお願いいたします。

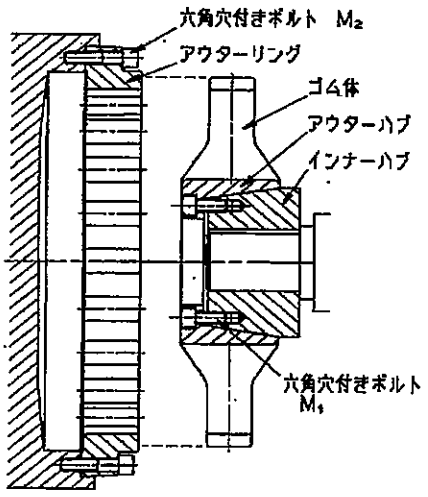
「廃棄時の注意事項」

	廃棄される場合は環境に悪影響をおよぼさないために、専門業者に廃棄を依頼してください。また専門業者に廃棄を依頼する前に、分解された部品や付属品、もしくは油などの処理を事前に行う場合には、法律や地域の条例などに従い廃棄してください。

3．構造

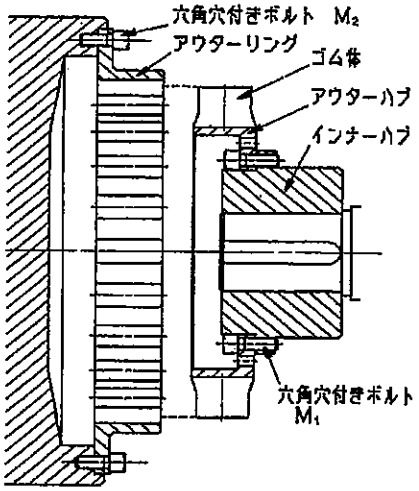
本製品はアルミ製アウターリング、鋼製アウターハブが加硫接着されたゴム体、鋼製インナーハブから構成されています。

サイズ　120～2400



［図1］

サイズ　2600～12000



［図2］

4．組立方法

4－1　組立手順

（1）ボルトM_2を使用し、アウターリングを相手取付け部（フライホイール、フランジ等）に取り付けます。

（2）次にインナーハブを従動軸に取り付けます。

a．１２０～２４００－Ｓ１の場合

①ボルトM_1を使用し、インナーハブをゴム体に仮止めします。

②次にインナーハブを従動軸に挿入し、ボルトM_1を対角線的（１から順次）に締付けます。（図３参照）

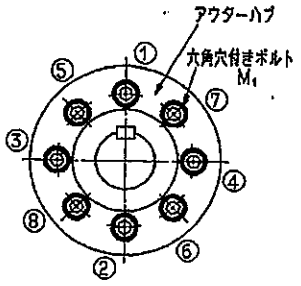
③さらに全てのボルトの締付けトルクが均等になるように②の作業を２回以上繰返してください。

b．２６００～１２０００－Ｓ１の場合

①ボルトM_1を使用し、インナーハブをゴム体に取り付けます。

②次にインナーハブを従動軸に挿入し、キー・六角穴付き止めねじ等で軸に固定します。

（3）最後にゴム体を軸方向に移動し、一体化します。

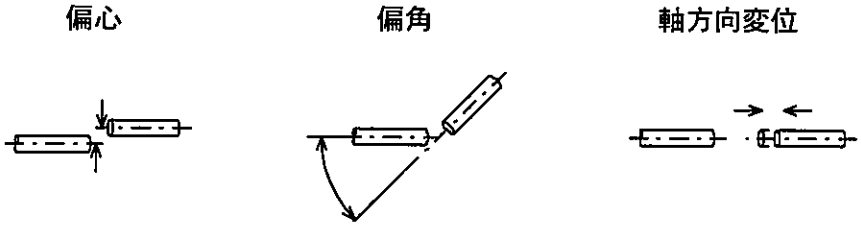


［図３］

4－2　取付誤差の確認

心出し方法は、基本的にフランジマウント（インロー合わせ）となります。

取付け誤差は、表１の数値以内になるように調整してください。



［図４］

［表１］

最大許容取付誤差		
偏　心（mm）	偏　角（°）	軸方向変位（mm）
０．５	０．５	＊

●軸方向変位はカタログを参照ください。

●使用回転速度が１５００ｍｉｎ$^{-1}$を超える場合は、最大許容取付け誤差の1／2以下でのご使用を推奨します。

4－3　組立時の注意事項

ボルトM_1、M_2は必ずトルクレンチを使用し、表２、３の規定のトルクで締付けてください。

この際、より確実な締付けを行うためにボルト座面にごく少量のグリースを塗布してください。

5．取扱い方法

5－1　運搬時の注意事項

（1）運搬については本製品を破損しないように、ていねいに扱ってください。

（2）本製品に過大な力が加わるような取扱いはしないでください。

5－2　保管場所および使用環境

（1）すぐにご使用にならない場合は、ゴム体は日光を避け、できるだけ涼しい場所に保管してください。

（2）推奨使用雰囲気温度範囲は、－30℃～＋80℃です。

（3）ゴム体は、油・グリース類などに対する抵抗性が不十分ですので接触させないようにしてください。

6．ボルト仕様および締付けトルク

6－1　六角穴付きボルトM_1

［表2］

サイズ		120	240	400	800 1200	1600 2400	3000	2600 2800 3500	4000 5000 7000	8000	12000
仕様	強度区分	8.8以上						10.9以上			
	呼び	M6×20	M8×20	M8×20	M10×20	M12×25	M12×30	M16×40	M16×40	M20×50	M20×50
	本数	6	6	8	8	8	12	8	12	12	24
締付けトルク（N m）		10	25	25	50	85	85	280	280	490	490

6－2　六角穴付きボルトM_2

［表3］

SAEJ620 フランジサイズ		6 1/2	7 1/2	8	10	11 1/2	14	16	18	21	24
仕様	強度区分	8.8以上									
	呼び	M8	M8	M10	M10	M10	M12	M12	M16	M16	M18
	本数	6	8	6	8	8	8	8	6	12	12
締付けトルク（N m）		25	25	50	50	50	85	85	200	200	250

●このボルトは製品に付属されません。

●付属品の平座金は必ずご使用ください。

三木プーリ株式会社

http://www.mikipulley.co.jp/

製品に関するご質問は、下記の窓口へお問い合わせください。

本社営業部	〒211-8577	神奈川県川崎市中原区今井南町461	TEL 044-733-5151（代）
東京支店	〒120-0001	東京都足立区大谷田4-1-2	TEL 03-3606-4191（代）
名古屋支店	〒462-0044	愛知県名古屋市北区元志賀町2-10	TEL 052-911-6275（代）
大阪支店	〒564-0062	大阪府吹田市垂水町3-3-23	TEL 06-6385-5321（代）

※製品の仕様・性能につきましては「各製品のカタログ」をご覧ください。

※予告なく内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。